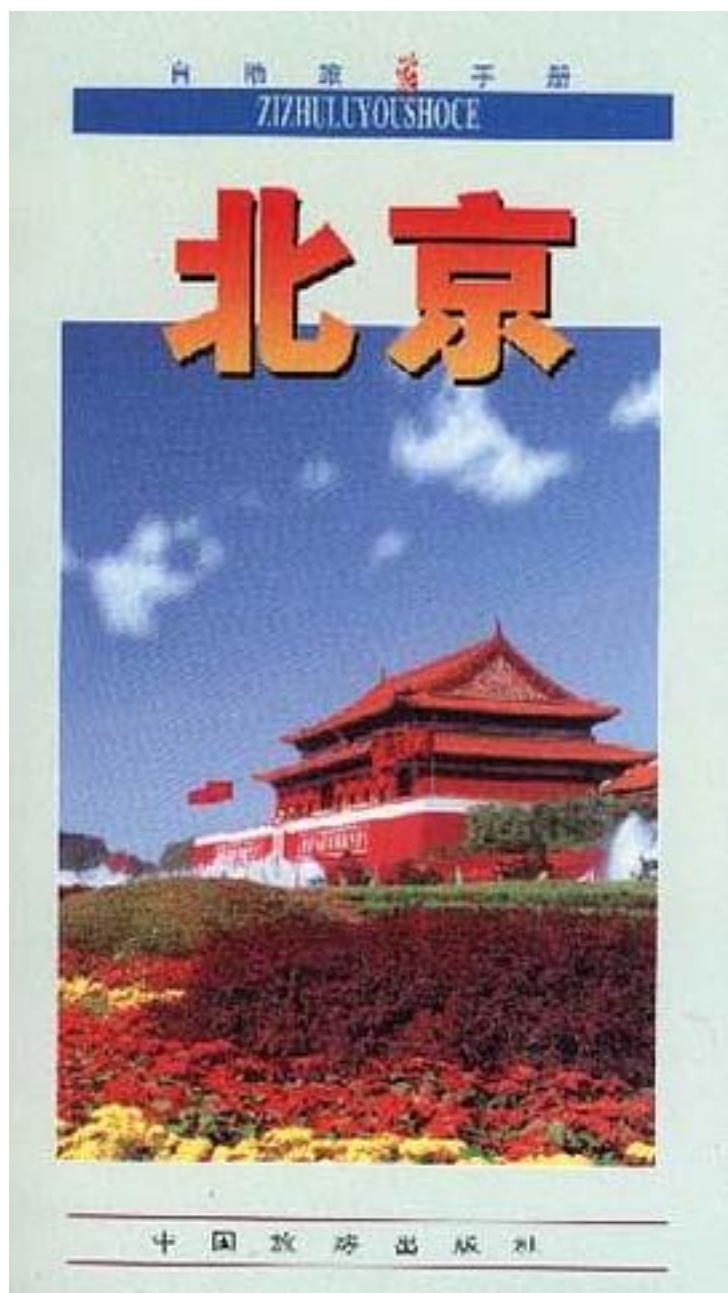


北京



[北京_下载链接1](#)

著者:春名 徹

出版者:岩波書店

出版时间:2008-4-22

装帧:新书

isbn:9784004311263

北京は都市としてどのように発展してきたのか。黄金色に輝く故宮、青空に映える天壇、水と緑の頤和園、悠久の歴史を示す万里の長城、華やぐ王府井・前門界隈、庶民の哀歓を伝える胡同。発展を続ける魅惑の都市誕生の秘密を歴史と現在から読み解く。発見の驚きと喜びに満ちあふれた最新の都市案内。写真・地図多数。

作者介绍:

春名 徹（はるな あきら、1935年12月13日 - ）は、ノンフィクション作家、漂流民研究家。

東京府生まれ。都立日比谷高校を経て、東京大学文学部東洋史学科卒業。

中央公論社勤務をへて、作家活動に入る。東洋史研究から江戸期の漂流民の研究に興味を移し、1980年、『にっぽん音吉漂流記』で大宅壮一ノンフィクション賞、日本ノンフィクション賞を受賞。

また國學院大學・学習院大学各講師、調布学園女子短期大学(現・調布学園短期大学)教授と歴任。

目録: 壁に囲まれた都市一歴史をさぐる
盛り場歩き一都市の欲望
天安門広場一皇帝の身体・主席の遺体
故宮の秘密一権力を視覚化する
胡桃のなかの世界一密室から世界へ
什刹海とその周辺一古都の余香
天壇へ一天を祀る場所
水と庭園一北海公園と頤和園
西山のふもと一郊外の風景
万里の長城と明の十三陵一明文化の残光
博物館さまざま一ものと記憶
北京に住んだ人々一都市の身体
・ ・ ・ ・ ・ ([收起](#))

[北京_下载链接1](#)

标签

岩波新書

日本

文库本

外国文学

北京

评论

[北京_下载链接1](#)

书评

[北京_下载链接1](#)